

ヤンマーホールディングス株式会社との 初のオフィシャルパートナー契約の締結について

この度、公益財団法人日本セーリング連盟（会長 馬場益弘、以下当連盟）は、ヤンマーホールディングス株式会社（代表取締役社長 山岡健人、以下ヤンマー）との間で、オフィシャルパートナー契約を締結しましたのでお知らせします。

この契約は、ヤンマーが当連盟のオフィシャルパートナーとして当連盟の活動を資金面で支援するとともに、当連盟とヤンマーが事業面で共創的な活動を推進することにより、当連盟の諸目的を達成していくための契約です。

当連盟はこれまでも多くの企業様から様々な形でご支援をいただき、また当連盟が主催、公認する大会への協賛などを募ってきておりますが、今般、新たに当連盟の組織強化と事業拡大をめざして体系的な協賛プログラムを立ち上げました。今回のヤンマーとのオフィシャルパートナー契約は、この新たな協賛プログラムにおける契約締結第一号となります。

当連盟とヤンマーとは、これまで環境保全活動などに長年一緒に取り組んで参りましたが、今後当連盟が「海外で勝てる選手の育成」と「生涯スポーツとしてのセーリングの価値向上」を目指す中で、ヤンマーの文化醸成・次世代育成の方針と方向性が一致したため、今回の契約締結に至りました。

なお本オフィシャルパートナー契約におけるヤンマーからのご協賛内容は、概ね以下のとおりです。

- ・ジュニア世代・ユース世代が参加するセーリング大会への協力
- ・セーリング全般に関わる JSAF 全体の活動支援
- ・海洋環境保全に係る JSAF の活動支援

また、協賛対象となるジュニア世代・ユース世代が参加するセーリング大会は以下のとおりです。

- ・ASAF Sailing Cup JSAF 江の島オリンピックウィーク 2024（2024/5/23～5/26 神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー）
- ・ジュニアオリンピック（2024/7/27～28（ジュニア部門）、2025/3/21～23（ユース部門） 和歌山県和歌山市 和歌山セーリングセンター）
- ・令和6年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技 第65回全国高等学校ヨット選手権大会（2024/8/12～8/16 和歌山県和歌山市 和歌山セーリングセンター）
- ・第89回全日本学生ヨット選手権大会（2024/10/31～11/4 神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー）

当連盟は、これからも上記の協賛プログラムに基づき、パートナー企業、スポンサー企業、サプライヤー企業などを募ってまいります。

以上

【報道関係者お問い合わせ先】

公益財団法人日本セーリング連盟広報委員会（担当：西）
sailingnishi@gmail.com kohou@jsaf.or.jp

別紙

【公益財団法人日本セーリング連盟について】

公益財団法人日本セーリング連盟（Japan Sailing Federation : JSAF）は World Sailing（国際セーリング連盟：セーリング競技を統括する国際競技連盟）に加盟し、日本におけるヨットレースやセーリングスポーツを代表する機関として、世界中の国別セーリング連盟とともに活動しています。

日本におけるセーリング競技に関する国際規則（Racing Rules of Sailing :RRS）の運用・管理を行うほか、安全に関する調査や研究、ヨットレースの主催・後援・協力、指導員・審判員や計測員の資格認定、艇の登録、ならびに関連する国内及び国際法律機関との折衝、セーリングスポーツの普及など、セーリングに関するすべての活動を推進する組織です。

詳しくは、公益財団法人日本セーリング連盟のウェブサイト [日本セーリング連盟公式サイト \(jsaf.or.jp\)](http://jsaf.or.jp) をご覧ください。

【ヤンマーホールディングス株式会社について】

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHGフリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

以上